

# 高山市議会市民意見交換会 高校生との意見交換会を開催

平成29年2月12日に市内の高等学校5校の皆さんとの意見交換会を開催しました。第1部では各高校の意見発表、第2部では、高校生と議員がお互いに聞きたいこと、伝えたいことをテーマに意見交換しました。

## 第1部

学校	発表テーマ
高山工業高校	継承する飛驒の匠と技
飛驒高山高校(岡本キャンパス)	温泉文化を極めろ! 温泉で市民の健康と観光の魅力UP
高山西高校	飛驒地域の医療の現状に関する調査とその考察
飛驒高山高校(山田キャンパス)	花でいっぱいな高山の街をめざして ~花でおもてなし~
斐太高校	タカデミア ~高山に大学を~



## 第2部

※本記事は、第2部の意見交換会の内容を要約したものです。

### 高山工業高校

高山に企業をつくってほしい、誘致してほしい。若者が住むまちにしてほしい

**高** 大体半分くらいは高山で就職しているが、高山を離れ中京圏に就職、進学するものも多い。地元で貢献したい気持ちはあるが、希望する就職先がないことにはそれが実現できない。**議** 企業誘致を積極的に行ってきたが、成果がで

ていない。雇用の確保は重要課題と捉えている。

友達と政治の話をする  
こともある。興味のない人にもどう興味をもってもらおうかが大切

**高** 政治参加はまず選挙から。投票せず反対では賛成の意味が薄れてしまうのでは。

**議** みなさんからそういった声を聞けてとてもうれしい。皆さんに戻ってきてもらえる高山をつくってきたい。

### 飛驒高山高校 (岡本キャンパス)

大人や選挙権のイメージは?

**高** 自分(18歳)と大人では責任の度合いが違う。まだまだ自分は、大人に頼っているところが多い。

**議** 選挙に関心を持ってほしい。自分の想いを投票してほしい。皆さんに関心を持ってもらえるような活動を心掛けたい。



議員のイメージが良い方に変わった

**議** 議員に対するイメージは。

**高** テレビとかでは古いイメージであったり、悪いニュースもありあまり良いイメージを持っていなかったが、今日のように1対1で話し合う機会がイメージが変わった。

### 高山西高校

若い世代が選挙に行きやすい環境づくりを

**高** 若い世代でも選挙に行きやすい対策があるよいのでは。

議会を知るにはどの



ような方法があるのか  
**議** もっと政治を身近に感じてもらうことが大切と考えている。それには、若者の声を聴く場が必要。是非、皆さんからもいろいろ声を上げてほしい。  
高山市議会を知るには、ぎかいだよりやホームページなどいろんな形で情報発信をしている。  
地域に貢献したい思いから  
**高** 議員になった理由は。  
**議** 若くして地元を離れ仕事をしてきたが、やっぱり地元で貢献したいという気持ちから立候補を決めた。